

ホログラムを用いて絶滅危惧種を後世に残そう

電子情報科 荒木悠希 稲垣希海 梅村一輝 隅田真生 南出泰成 山上楓峨

背景

絶滅危惧種であるトキをよりわかりやすく後世に残したいためホログラムを使った。

目的

トキを視覚的にわかりやすく後世に残す。また使用するBlenderの必要最低限の知識を身につける。



方法

Blenderを用いてトキの映像製作を行う。またホログラム用スクリーンを製作し映像を投影させる。

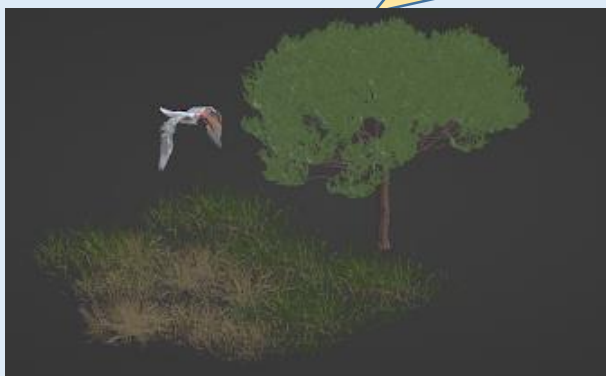
経過

Blenderを使用してトキの映像制作を行ったが、トキのモデリングに時間がかかった。ホログラム用スクリーンの製作においてエポキシ樹脂と硬化剤を混ぜた、質の高いスクリーンを製作しようとした。

結果

アドオンModular Tree addonを使用して、草や木のモデリングを行った。

動きだしが遅すぎて質の高いスクリーンを作れなかった。

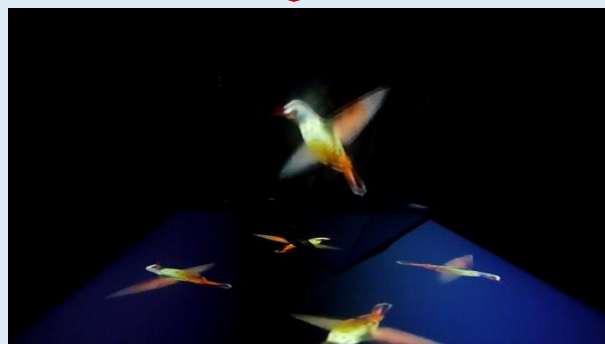


トキのモデリングに時間をかけすぎたため動きがシンプルな映像となった。

プラスチックで製作したためクリアに映らなかった。

ほかの取り組みに時間を多く使ってしまいホログラム用映像に変換する時間を確保できなかった。

考察



役割分担を正確に行うことができていたら質の高いスクリーンを製作することができた。また、ホログラム用映像に変換する時間が十分に確保できた。

時間をかければより詳しくトキの生態の映像を製作することができると感じ、大きい、質の高いスクリーンを作ることで後世によりわかりやすく残すことができると考えた。